

## 「生物多様性ぎふ戦略（案）」に対するパブリック・コメント 結果と対応

### ・ 3名から5件の意見

番号	該当項目	意見の概要	意見に対する県の考え方・対応
1	全般	全体を通して、岐阜県の特徴を踏まえたイラストや写真を入れたコラムがあるとよい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岐阜県の特徴を踏まえたコラムを追加するとともに、イラストや写真等も掲載しました。</li> </ul>
2	P8 木曾川	木曾川はちょっと寄りすぎてる。せつり側にもっとこっち佐屋川でなくなって愛知用水になったがこっちこそに流さないと羽島がうもれる、輪中うどんにしたりできたり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見として承ります。</li> </ul>
3	P31 家畜排せつ物の利活用の推進	これはくしをてこの原理でくいっくいとギーフにその分解で生じた CH <sub>4</sub> をエネルギーとして利用したい肥発電にできないか ハザマ、川島の笠松でやってほしい 20年後くらいになってるかなあと試験的にこっち用の	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家畜排せつ物の有効活用を図るため、堆肥化施設の整備を支援するとともに、製造した堆肥については、耕種農家等での活用を図ってまいります。</li> </ul>

番号	該当項目	意見の概要	意見に対する県の考え方・対応
4	P31 行動目標 1-6 持続可能な環境保全型の 農林水産業を拡大させる	<p>農業の推進および農村環境の整備に関して農家の高齢化に伴う耕作放棄地の増加や担い手が不足している現状にある。それらを踏まえ幾つかの意見を提案する。</p> <p>1. 兼業農家の支援            まず、農地を農地として活用するには農家の増加が不可欠である。現状、専業農家への歩みを進め始めた人への支援は充実しているが、第2種兼業農家や小さく始める人への支援は少ない。そのため副業的に農業を始めようとしても初期費用がかさみ二の足を踏んでしまう。そのような、兼業農家を考える方たちへ農地の案内や作業委託先の紹介、そしてそのような方たちが専業家になるよう誘導を考えたい。そうすれば休耕農地の削減、里山の有効活用などが実現し持続可能になると思われる。</p> <p>2. 農地改良の事例集            農地を使用しているとどうしても荒廃していく場合もある。そんななかその農地を改良し復活した事例があれば知りたい。例えば田んぼにおいて大型の機械がスタックするほど深くなった圃場に対して何をしたら再び大型機械が使用できるほどの圃場になったかなど。</p>	<p>&lt;1. 兼業農家の支援について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県では、令和8～12年を計画期間として新たに策定する「ぎふ農業活性化基本計画」において、専業を基本とする大規模経営体と、兼業や副業など多様な形で農業に参画する方々が共存する「ハイブリッド型」の農業への転換に向け、アグリパーク構想によって多様な主体の農業参入の機会を拡大し、農業従事者の裾野を広げてまいります。</li> </ul> <p>&lt;2. 農地改良の事例集について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県では、事例集としては取りまとめてはおりませんが、農産物の供給力強化に向け、生産性の高い優良農地の確保を目指しており、機械の作業性が悪い場合には、農地の地下水位を下げるための暗渠排水工事（地中に穴の開いた排水管などを設置する工事）などを実施しています。</li> </ul> <p>※以下、参考HP  <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/427.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/427.html</a></p>

番号	該当項目	意見の概要	意見に対する県の考え方・対応
5	P44 行動目標 3-2 自然と触れ合い学ぶ機会の提供などにより、知識の習得や関心の醸成を図り、行動変容を促す	岐阜の自然の豊かさを、岐阜県民がもっと認識することが必要だと感じています。そのために、将来を担う子どもたちが、学校や家庭、地域など様々な場面で自然に触れ、学べる機会を充実させていたいただきたいです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県ではこれまで、自然体験や交流を通じて、環境問題を学び、環境にやさしい行動について考える「親子環境学習ツアー」を実施してまいりました。</li> <li>・また、「ぎふ環境学習ポータルサイト」では、自然体験を通じ、環境や自然について学ぶことができる体験プログラムを掲載しております。</li> <li>・今後も、学校、家庭、地域など様々な場面で、子どもたちが自然と触れ合い学べる機会の創出に努めてまいります。</li> </ul>